

## 目次

### 目で見えるちゅんなー

発刊のことば	喜友名区自治会長 知念 参雄
発刊にあたって	編集委員長 瑞慶覧 浩
祝辞「喜友名誌」の発刊によせて	宜野湾市長 佐喜眞 淳
祝辞「喜友名誌」の発刊によせて	宜野湾市教育長 玉城勝秀

## 第一章 喜友名の概要

### 第一節 集落の位置と生活環境 / 2

#### 一 自然環境 / 2

(1) 位置 (2) 地形の特徴 (3) 地形と水源 (4) 水と生活 (5) 自然と屋敷囲い

#### 二 集落の生活環境や景観 / 7

(1) 集落の区分・屋号など (2) 碁盤型―井然型―村 (3) 激変した戦後の住民の暮らし  
(4) 外人向け貸し住宅建設ブーム (5) 門中・その他

#### 三 世帯数と人口 / 11

### 第二節 喜友名のあゆみ / 13

#### 一 先史沖縄 / 14

(1) 旧石器時代の人々 (2) 貝塚時代の喜友名

#### 二 グスク時代(二丁―一五世紀) / 15

#### 三 琉球王府時代 / 16

(1) 三山統一から琉球国の成立へ (2) 第二尚氏王朝と地方 (3) 島津氏の琉球侵入事件と慶長検地  
(4) 政治改革と地方統治 (5) 浦添間切分割前後の喜友名 (6) 蔡温の再建政策と地方の変化  
(7) 検地と印部石

#### 四 明治・大正時代の喜友名 / 24

(1) 琉球処分―近代沖縄へ― (2) 明治時代

#### 五 喜友名を中心とした年表 / 29

### 第三節 屋号と門中 / 38

#### 一 屋号 / 38

(1) 喜友名の屋号 (2) 喜友名に多い苗字(姓) (3) 戦後の屋号

#### 二 門中 / 61

(1) 門中の行事 (2) 喜友名の門中

### 第四節 文化財と遺跡 / 84

#### 一 チュンナーガー(喜友名泉) / 84

(1) 村人の一生と喜友名泉 (2) 「国指定重要文化財」としてのチュンナーガー  
(3) 「ウフガー」「カーグワー」の呼称について

#### 二 シーサー(石獅子) / 89

(1) 市指定文化財「喜友名の石獅子群」 (2) それぞれのシーサーの位置及び伝承  
三 喜友名城(きゆなぐすく) / 95

- (1) 資料にみる喜友名グスク (2) 研究・調査の成果 (3) グスクに関する証言・伝承
- 四 喜友名の遺跡／114

第五節 古老が語る戦前の喜友名村<sup>チユンナームラ</sup>／121

- 一 村の拝所と祭祀／121
- (1) 拝所 (2) 部落のニーヤー(ムートウ)
- 二 村の組織と行事／127
- (1) 村の組織について (2) 村の内規について (3) 村の共有物と行事

第二章 人々の暮らし……………135

第一節 人生儀礼／136

- 一 産育／136
- (1) 妊娠祈願 (2) 安産祈願 (3) 出産 (4) ナージキ(命名) (5) マンサン(満産)
- (6) ハチアッチ(初歩き) (7) タンカーユーエ(誕生祝い)
- 二 生育／138
- (1) ジューサンユーエ(二三祝い)
- 三 成人／138
- 四 トウシビー(生年祝い)／139
- 五 結婚(婚姻)／140
- (1) 求婚 (2) サキムイ(結納) (3) ニービチ(根引き)―結婚
- 六 葬送儀礼／142
- (1) ナンカスコー(焼香) (2) 年忌焼香

第二節 喜友名の年中行事／144

- 一月／144 二月／145 三月／146 四月／146 五月／147 六月／147
- 七月／148 八月／149 九月／150 十月／151 十一月／152 十二月／152

第三節 農業と畜産／154

- 一 農業／154
- (1) 概要 (2) 産業共進会 (3) 宜野湾の農業 (4) 喜友名の農業 (5) 農機具
- 二 製糖／162
- (1) 概要 (2) 宜野湾の製糖 (3) 喜友名の製糖
- 三 畜産／163
- (1) 概要 (2) 宜野湾の畜産 (3) 喜友名の畜産 (4) 家畜
- 四 その他／166
- (1) パナマ帽 (2) 養蚕

第四節 暮らしと文化／169

- 一 衣・食・住／169
- (1) 衣類 (2) 食生活 (3) 住まい
- 二 生活用水／192
- (1) チュンナーガー(喜友名泉) (2) その他のカー (3) ティンガー(井戸)
- (4) 共同タンク(ミジグラ) (5) クムイ(溜池) (6) 簡易水道
- 三 喜友名のマチヤ(店)／210
- (1) 戦前のマチヤ (2) 戦後のマチヤ (3) その他
- 四 闘牛(ウシオーラセ)／212

- (1) カッシン(合戦) (2) カッシンの応援団 (3) 戦前の喜友名のウシナー(闘牛場)
- (4) 戦前、喜友名で飼われた闘牛 (5) 戦後の闘牛

五 綱引き／223

- (1) 喜友名の綱引きの概要 (2) 綱引きの準備 (3) 綱引き当日 (4) 綱引き後日

六 ムラアシビ／233

- (1) 一九四〇年(昭和一五年)の村芝居 (2) 一九四一年もしくは一九四二年の村芝居
- (3) 一九四四年(昭和一九年)の村芝居 (4) 一九四八年(昭和二三年)の村芝居
- (5) 一九五八年(昭和三三年)の村芝居 (6) 喜友名区エイサー(一九七〇年代)

七 子どもの遊び／240

- (1) ゲッチョー (2) パッチー (3) 宝ふみ
- (4) ゴムとび (5) 石ナーグー (6) カンカナキーエー(缶蹴り)
- (7) ゴールマー(輪ころがし) (8) ケンケンパー (9) その他

八 消えた風俗・習慣／246

- (1) ハジチ(針突) (2) ヒンプン (3) フール(豚小屋兼便所) (4) フールガミ(便所神)
- (5) マブヤークミー (6) シマクサラシ (7) ヨーカビー(八日日) (8) シバサシ(柴差し)
- (9) マブイワカシ(魂分かし) (10) マジムンゲーシ(アンマークター) (11) 火ダマゲーシ
- (12) コーヌムン(香典) (13) アミチョージ(湯灌) (14) ガン(龕) (15) ニンブチャー(念仏者)
- (16) ヤーヌサバラキ(魔物追い) (17) ワカリアシビ(別れ遊び) (18) シンクチ(洗骨)
- (19) イチジュウコー (20) クシユッキー(腰憩い) (21) サングアチャー(三月遊び)
- (22) アシバレー(畦払い) (23) タントウイ(種子取)
- (24) イーグーナー(イーマール)とユイ(結)の精神 (25) モーアシビ(毛遊び)

- (26) ンマディマ(馬手間) (27) アラタミ(改め) (28) ムークユビ(婿招き)
- (29) イーヤーワレー (30) ウワーミシー(豚見せ) (31) ナーアシビ(命名の儀式)
- (32) 安産祈願 (33) ウワークルシー(豚殺し) (34) トウシヌール(年の夜)
- (35) カジマヤーのミチジュネー (36) 昔の人が信じていた死の予兆

九 民間療法／278

- (1) 呪いや信仰を踏まえた療法 (2) 施術による療法(物理的療法)
- (3) 家庭療法 (4) 食餌療法

第五節 座談会―戦前のくらし・戦後のくらし／286

- 第一回座談会(二〇一一年十一月八日)／286 第二回座談会(二〇一一年十一月二五日)／292
- 第三回座談会(二〇一一年十二月二〇日)／300 第四回座談会(二〇一二年十月二六日)／304
- 第五回座談会(二〇一二年十二月七日)／309 第六回座談会(二〇一二年十二月二一日)／312
- 第七回座談会(二〇一三年一月二五日)／323

第六節 寄稿／332

- 戦前・戦後の思い出 大城文子(昭和九年生・東島袋)／332
- 戦前・戦中の記憶 屋宜盛栄(昭和二年生・屋宜小)／334

第三章 シマクトウバ……………

第一節 日常よく使われるシマクトウバ／339

- 一 日常語／339 二 対義語またはそれに近いことば／345
- 三 人の容姿・状態・態度・癖などを表すことば／348 四 擬態語・擬声語・反復語／350

第二節 動物／353

一	哺乳類	／ 353	二	鳥類	／ 353	三	昆虫類	／ 354	四	魚・貝類	／ 354	五	その他	／ 355
第三節	植物	／ 356												
一	穀物類	／ 356	二	野菜類・果実類	／ 356	三	草木	／ 358						
第四節	農業・生活用具	／ 366												
第五節	衣・食・住	／ 372												
一	衣	／ 372	二	食	／ 373	三	住	／ 375						
第六節	家族・人間関係	／ 376												
第七節	身体	／ 378												
第八節	病気に関するもの	／ 382	一	病気の訴え方(症状)	／ 383									
第九節	人生儀礼	／ 384	一	婚姻・誕生	／ 384	二	死	／ 384						
第一〇節	自然	／ 385	一	天体・気象	／ 385	二	地形	／ 387	三	二十四節気	／ 388	四	沖縄の気象用語	／ 389
第一一節	黄金言葉	／ 390												
第一二節	宜野湾市の主な地名	／ 397												
第一三節	数詞 シマクトウバ(ものの数え方)	／ 398												
第一四節	喜友名に伝わる歌	／ 399												

#### 第四章 戦時中・終戦直後の喜友名

第一節 戦時中の喜友名／406

一 開戦前の喜友名／406 二 日本軍の駐留と戦時下の喜友名／406

第二節 米軍の上陸―地上戦の始まり―／407

一 米軍の沖縄上陸作戦(アイスバーグ作戦)／407 二 捕虜収容所での生活／408

第三節 終戦直後の喜友名／410

一 帰村・部落復興／410

第四節 喜友名部落の戦災概況／435

一 米軍上陸前の部落の様子／435 二 戦時中に避難したガマ(壕)／439

三 出征先で犠牲になった人／440 四 喜友名に駐屯した日本軍と部落の被災／441

五 捕虜になって収容所へ／443 六 収容所から喜友名へ／444

第五節 戦争体験記／447

学童疎開の思い出

島 得(上仲門小)・知念 和夫(前眞志喜)・

我如古 毅(仲元)／447

呉屋信一(二男玉城)／449

島 邦子(四男上仲門)／451

知念和夫(前眞志喜)／455

知念清徳(亀伊礼)／458

知念美代子(徳伊礼小)／461

當山静子(東吉山)／464

當山富美(當山小)／468

呉屋濟二※(後前里)／471

呉屋健一(喜久本)／474

水不足に悩まされて

軍用地となったチュンナーガーに通って

人気のなかった役場への就職

俸給の少ない教員を志して

幼い姉妹を抱えての生活

懐かしいモービル油の天ぷら

ランドリーでの軍作業

沖縄県内での戦争体験 手榴弾を投げ込まれて

捕虜になって入院

昭和十九年十月十日、運天港にて負傷  
軍用犬に見つかつて  
出稼ぎ地大阪での縁  
娘の誕生祝いと終戦  
出征と同時にバンドンへ  
海軍時代の三年間

島袋全一（島袋）／476  
新城盛牛（上里小）／479  
当山伸太郎（前當山）／482  
呉屋正善（西知花）／484  
島 徳吉（二男吉原）／486  
島袋全一（島袋）／489

## 第五章 学 校

### 第一節 戦前の教育／492

一 王府時代の教育／492 二 明治維新後の教育／492 三 普天間尋常小学校／493

### 第二節 戦後の学校／496

一 学校の移り変わり／496 二 校 舎／500 三 教 師／500 四 通学路／501

### 第三節 座談会（学童疎開） 二〇二二年十一月八日／505

## 第六章 移民と出稼ぎ

### 第一節 移 民／514

一 明治期の喜友名からの移民／515

二 大正期の喜友名からの移民／518

寄稿 よみがえる記憶 知念千代子（昭和十五年生・前眞志喜小）／525

### 第二節 出稼ぎ（本土出稼ぎ）／528

寄稿 幼少時代を思い出し語ってみたい老婆（とうしやい） 當山富美（大正十三年生・當山小）／530

紡績体験談① 知念ハツ（大正十四年生・二男伊礼小）／532

紡績体験談② 金城ヨシ（昭和二年生・後大嶺）／533

### 第三節 南洋への出稼ぎ／535

### 第四節 満州への農業移民／537

### 第五節 戦後の本土集団就職／539

## 第七章 行政組織と各種団体

### 第一節 行政組織／542

一 行政組織と行政区の変遷／542

(1) 行政組織 (2) 行政区 (3) ヤードウイの分離・独立による喜友名区域の減少

二 公民館の移り変わり 545

(1) 王国時代の村屋 (2) 明治・大正時代の村屋 (3) 戦前・戦中の村屋 (4) 戦後の村屋

三 歴代区長・自治会長／550

四 市 長／554

五 県議会議員／554

六 村・市議会議員／554

寄稿 自治会長時代を振り返る 第九代自治会長 新垣清涼／556

### 第二節 団体・愛好会／560

一 老人クラブ（若泉会）／560

二 婦人会／564

(1) 婦人会の結成 (2) 歴代婦人会 正・副会長 (3) ボランティア活動

- 三 青年会 / 570
- 四 子ども会・育成会 / 573
- 第三節 体育・スポーツ / 577
  - 一 陸上 / 577
  - 二 バスケットボール(籠球) / 581
  - 三 バレーボール(排球) / 583
  - 四 卓球 / 583
  - 五 相撲 / 583
  - 六 聖火ランナー / 584
- 第四節 座談会(二〇一三年四月二六日) / 585

## 第八章 人物

- 仲村清行(仲村) なかむらせいこう 喜友名から初の沖縄県会議員 / 592
- 知念俊吉(楚辺) ちねんしゆんきち 宜野湾市の教育界をリードし、初代教育長として教育行政にも尽力 / 593
- 寄稿 祖父・俊吉、祖母・富について 孫 知念俊一郎 / 593
- 島袋全一(島袋) しまぶくぜんいち 喜友名初の宜野湾市長として市勢の発展に尽力 / 596
- 寄稿 父、島袋全一 島袋 敬 / 596
- 當山清子(前當山) とうやまきよこ 多くの新生児誕生に立ち会い、母子福祉に尽力 / 598
- 寄稿 母(當山清子)について 長女 山本洋子 / 598
- 呉屋千代(後仲本) ごやちよ 戦後の復興期、公民館の幼稚園で多くの園児を教育した / 600
- 寄稿 喜友名幼稚園への奉職―保母であった母への追憶― 長男 呉屋生英 / 600
- 大湾朝忠(大湾小) おおわんちようちゆう 喜友名初の医学博士、本土復帰に伴う県立病院の医療体制の整備に尽力 / 603
- 寄稿 兄、大湾朝忠について 妹 大湾菊子 / 603

## 資料編

- 1 明治36年の「砂糖消費税法改正」の請願書に署名した喜友名村の人たち / 609
  - 2 喜友名区の世帯数・人口の推移 / 610
  - 3 友魂之塔(刻銘者) / 611
  - 4 「平和の礎」に刻銘されている字喜友名の戦没者 / 615
  - 5 沖縄県における年次別出移民数および全国比 / 616
  - 6 本土就職者の推移(1962年～1999年) / 617
  - 7 喜友名字誌編集委員会規約 / 618
- 〈参考文献一覽〉 / 620

## コラム

- 沖縄県知事賞に呉屋盛春氏(西前里小) / 6
- 碁盤(井然)型集落 / 9
- 米軍住宅の拡張工事 / 102
- ンマディマ(馬手間)、ンマザキ(馬酒) / 141
- 甘藷、甘蔗 / 158
- 昔からウヤファーフジからチイテーサツタルちゅんな村ぬ島言葉語やびら 當山富美 / 197
- 水の信仰 / 201
- 昔ぬ牛オーラセーぬ話語ていんーら 當山富美 / 216

旧暦ぬ三月三日、四日 女遊びぬくと 書ちんーら 當山富美／263  
死の予兆／277

「ヨーン」と「イガルー」／345

シマクトウバサーニカタティンザビラ 當山富美／352

「絆」―異郷にありて、故郷を思う―／432

台湾の沖縄出身教員／495

一九五一年(昭和二六年)頃の通学路／504

ペルーからの手紙／524

老人クラブに入って 喜友名区老人クラブ 当山清子／563

編集後記／624

題字／當山武弘

口絵・本文画／知念盛一